



## 第23回手話を考えるフォーラム・第2分科会(サークル)

わくわく..



いよいよ9月2日、3日は手話を考えるフォーラムですね！今年度県サ連では第2分科会を担当することとなりました。助言者に浅野里香さん、傳田幸恵さん、渡邊真奈美さんに入っていただき、司会は我が事務局長の尾崎仁美さんです。どんな分科会になるのかな？

県内様々な地域から集まるフォーラムならではの友好と発見を今年もお楽しみに！

テーマ:「ろう者と聴者何が違うの？」

普段の手話講習会ではなかなか教わらないような「ろう者あるある」「聴者あるある」について考えてみませんか？「あれ？何か感覚が違う？」と思ったり気づいたりした事を第2分科会で意見を交わして、お互いの背景や新たな視点を探ってみませんか？

### 緊急説明会

7月9日(日)千葉聴覚障害者センターにて、2025年東京デフリンピックに向けた気運醸成プロジェクトについての緊急説明会に参加しました。取り組み方や今後の流れ、啓発映画の説明がありました。2年後のデフリンピック大成功に向けて、みんなで応援して一緒に楽しもう！今後の動きも要チェックだねッ！

デフリンピックの成功が、共生社会の一役を担うと思うと  
じっとしてられないッ！  
楽しみ♡♡♡



## サークル紹介

千サ連の手話サークル探訪⑩

(千サ連会長 田中和洋)

5月12日(金)に、花見川区の花見川公民館で活動している「はなみがわ」さんを訪ねました。

夜7時からということで、お仕事を終えてやって来る方が多いというはなみがわさん。この日も、徐々に会員さんがやってきました。「以前は(人が少なめで)寂しかったけど、今は人が増えてうれしいです」

最近も5人ほど新たに入会され、若い学生さんから年配の方まで、気づくと16名ほどが集まっていました。

円く並んだテーブルに、さらに机が追加され、輪はどんどん大きくなっていきます。それに合わせて、みなさんも笑顔で席に着きました。聞こえる人も聞こえない人も、サークルを楽しみにしているのが伝わってきます。



学習は、担当者が毎週交代で行います。今回は、新加入の若い女性が担当でした。その内容は、指文字が入った手話表現！たとえば【あ】なら「案」や「アジア」のように、50音でどのような表現があるのか、一人ずつ順番に発表していきます。

特集8号  
中央ブロック  
はなみがわ  
の巻～♪



「こういうのもあるね」  
「こんな表現はどうか？」

指文字を含んだ手話表現が次から次へと出てきます。



ニコニコしながら話し合っていますが、みなさん勉強熱心！【き】では「企画」、さらには「キス」なんて表現も！  
(ノ＼\*)チャー



ひと通り終わると、若い方から、医療に関する手話表現が知りたいという要望が。聞こえない方やベテランの方が、優しく丁寧にレクチャーし、みなさん一緒に学んでいました。

楽しい時間ははなみがわさんを、ぜひ訪ねてみて下さい。

【手話サークル はなみがわ】

場所: はなみがわ公民館

(千葉市花見川区柏井町 1590)

活動日: 毎週金曜日(第5金曜・祝日休み)

午後7時～9時

第2回役員会予定(9月23日@千葉聴覚障害者センター) 総会時期について、後援会について 他予定

県サ連ホームページ <http://www.kensaren.sakura.ne.jp/>

発行: 千葉県手話サークル連絡協議会 責任者: 外口晴久